

STEP UP!

2014年度

経済学部が

大きくなります。



公務員・民間企業への
確かな「就業力」を
養成します!

CUP
コース導入
(Career Up Program)

2pへ→

国際経済コース&
地域経済コースの
リニューアル

3pへ→

4年間一貫
ゼミナール教育

4pへ→

CUPコース導入 (Career Up Program)

新たな教育課程概要

2014年度より、3年次からの専門教育コースが生まれ変わります。経済学部と法学部の協同教育課程「CUPコース」が誕生し、経済学部の専門教育課程「国際経済コース」「地域経済コース」がリニューアルします。



基礎力UP教育・経済学的思考力の養成

公務員・民間企業への「就業力」と、経済学的思考力を身につけるため、段階的な教育を行います。

基礎力UP教育

就業に向けた実践的教育

- 「職業と人生III,III,IV」:業界あるいは企業研究 エントリーシートや履歴書の作成
- 「ビジネス演習B」:SPI2の筆記試験対策を含む

基礎的な能力の修得

- 「ビジネス演習A」:ビジネス能力検定(B検)ジョブパス
- 「コンピュータ基礎」:文書作成、表計算、プレゼンテーション
- 「論述・作文A・B」:丁寧な添削指導で文章力をアップ

経済学的思考力の養成

基礎力養成から専門教育へ

- 専門ゼミナールI・II・III

経済学の基礎科目

- 「経済史」「金融論」「社会政策」「財政学」「統計学」「ミクロ経済学」「マクロ経済学」等

経済学の入門科目

- 「プロ・ゼミナール」
- 「経済学入門A・B」:政経と関連させ、経済の基礎的な知識と国際経済、日本経済の動きを学ぶ

CUPコース

ダイナミックな経済社会にあって、学際的な視点から現代の経済社会を分析する能力の重要性が高まっている。

●CUPコースでは、
経済学部、法学部、社会情報学部の教育資源を融合し、職業を意識した教育課程に加え、経済学的な思考能力と就業力の向上を図ります。

CUPコース 4つの教育プログラム

公共政策
(公務員養成)
プログラム

金融
(FP)
プログラム

情報
(IT)
プログラム

社会調査
プログラム

各プログラムでは、より専門性の高い教育を行います。

国際経済コース&地域経済コースのリニューアル

国際経済コース

国際的視野で思考し、現代の経済社会を分析

日本経済やアジア・西欧諸国の実態を理解する力を養う

主な科目：国際経済論・国際金融論・産業組織論・ファイナンス論・アジア経済論等

企業と海外への理解を深める実践的教育

主な科目：インターンシップ・経済学特別講義・海外事情・英語と海外文化等

短期海外研修と実践的な英語教育

●海外事情 (3・4年生対象科目)

旅費の一部は、大学が補助! (最大50%)

- ・国際的視野を身につけることを目的に短期海外研修を実施

●英語によるコミュニケーション能力向上のための実践的教育

- ・海外文化の教育
- ・TOEICの問題を用いた授業



▲中国での研修

地域経済コース

地域視点で地域社会を思考し、分析する

地域社会(とりわけ北海道)に焦点を当て、その実態を理解する力を養う

主な科目：地域経済論・北海道経済論・地方財政論・環境経済論等

北海道内の各地域への調査演習

主な科目：産業調査演習・経済学特別講義等

産業調査演習

- 地域経済の現状と課題：統計データ分析と現地調査の方法で研究し、地域経済の課題を解決する具体的方策を考える能力を養成。旅費の一部は、大学が補助! (最大50%)
- 北海道内の特定地域の経済活動や特定産業の動向を調査

過去の調査テーマの例

- ・伊達市のまちづくりと高齢者政策
- ・北海道新幹線の整備状況と経済効果
- ・札幌圏のコンビニエンス・ストアの実態調査
- ・美瑛町の産業調査



▲産業調査演習の様子

4年間一貫ゼミナール教育

大学での重要な科目:ゼミナール

- 小集団の演習形式で、教員や他のゼミ生と密なコミュニケーションをはかりながら学習
- 報告や議論、研究・分析の実践を通じて「考える力」を養う

札幌学院大学 経済学部 のゼミナール教育

4年：専門ゼミナールⅢ

ゼミ論/卒論等の作成

3年：専門ゼミナールⅡ

専門的な分析能力の修得

2年：専門ゼミナールⅠ

専門分野を選び、基礎を修得

1年：プロ・ゼミナール

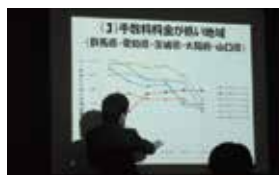
導入科目として

専門ゼミナールⅡ の活動風景

加藤ゼミ：他大学との
合同研究発表会への参加



▲報告本番前の最終確認の様子



▲報告本番:Power Pointを用いて報告

プロ・ゼミナール(1年次)

目的

- 大学生活への導入・支援
- 読み・書き・表現力の向上
- コミュニケーション能力の向上
- 経済学の基本を修得

まず最初は、定山溪での合宿オリエンテーションにて顔合わせ。
交流会や履修指導を通じて、大学生活のスタート時点での不安解消を図ります。

プロ・ゼミナールでの学習スタイル

基本形

- ・テキストが指定され、発表分担者がそのテキストの担当部分の要点をまとめ、要約し、発表

その他

- ・教材を用いた学習、合同研究報告会等の実施

お問い合わせ先

札幌学院大学 経済学部

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 TEL 011-386-8111 (代表)

ホームページ <http://www.sgu.ac.jp>

経済学部独自サイト <http://sgu-eco.webone.ne.jp>